

情報提供日	平成 30 年（2018 年）4 月 4 日（水）
問い合わせ先	広島市植物公園 栽培・展示課 佐藤、小川、木原 管理課 泉川、高井 TEL 082-922-3600

サクラと同時期に見られます ミズバショウが開花中

広島市植物公園では、日本庭園の奥のヤマアジサイの里にあるミズバショウ（約 90 株）が開花中です。広島県内に自生のミズバショウはなく、実物をご覧いただける、またとない機会です。当日咲いているかどうか、植物公園（Tel:082-922-3600）までお問い合わせください。



ミズバショウの花（2018年4月1日撮影）

ミズバショウ (*Lysichiton camtschatcense*) について

サトイモ科ミズバショウ属の植物で、高山帯の湿原や林下の湿地に自生します。日本では北海道と本州中部以北の日本海側に分布、兵庫県にも隔離分布しています。尾瀬のミズバショウを歌った「夏の思い出」のイメージから、夏の植物と思われがちですが、低地で栽培するとソメイヨシノなどのサクラとほぼ同時期に開花します。純白に見えるのは、仏炎苞（ぶつえんほう）といい、葉の変形したものです。仏炎苞の中央に多数の花が集まった円筒状の花序があります。

開園時間 午前9時から午後4時半まで（ただし、入園は午後4時まで）
入園料 大人510円、65歳以上・高校生170円、中学生以下無料
休園日 毎週金曜日（ただし4月13日（金）のみ臨時開園）